

平成29年 愛知県の全産業死亡災害一覧

確定版

愛知労働局 労働基準部 安全課

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
1	1月 15:00 ～15:30	建設業	10 ～29	作業員	20代	2年	はさま れ・巻 き込ま れ	掘削用 機械	工事現場にて、機体重量16トンのドラグ・ショベルが旋回したところ、掘削溝内にいた被災者が当該ドラグ・ショベルの上部旋回体の右後部と掘削土壁との間にはさまれて被災し、病院搬送されたが、後日死亡した。
2	1月 14:30 ～15:00	林業	10 ～29	作業員	70代	23年	飛来、 落下	立木等	労働者3名で間伐作業を行っており、伐木した木の付近で倒れた状態の被災者が発見された。
3	1月 15:00 ～15:30	運送業	10 ～29	運転者	50代	18年	はさま れ・巻 き込ま れ	トラック	建築現場にて、1階左官砂置場に2tダンプ車にて砂降ろし中、車を少し前方に移動するため運転席の外側からエンジンをかけたところ車が動き出し、工事用エレベータ1階乗場の単管足場と車のドアが接触、車のドアと運転席の間に肩から頭部にかけて挟まれた。
4	1月 0:00 ～0:30	製造業	300以 上	運転者	20代	5年	激突	フォーク リフト	被災者は、事業場内出入口付近の傾斜地に駐車したフォークリフトが動き出したため、停車しようと飛び乗ったが停車できなかった。その後、当該場所を通った労働者が事業場出入口の門が破損していることを不審に思い上司に連絡し付近を捜索したところ、敷地外の側溝に落ちた被災者と横転したフォークリフトを発見した。
5	2月 17:00 ～17:30	建設業	1～9	作業員	70代	20年	墜落・ 転落	屋根、は り、も や、け た、合 掌	建屋解体工事現場でスレート屋根をはがす作業終了後、地上に降りようと梁の上を移動していた際に、約7.5m下の地面に墜落したものの。
6	3月 7:30 ～8:00	運送業	1～9	運転者	40代	2年	交通事 故(道 路)	トラック	国道で、大型トラックがガードレールを突き破り、崖下約70mのダムに転落して沈んでいるのを除雪していた作業員が発見した。
7	3月 8:30 ～9:00	建設業	10 ～29	運転者	50代	30年	飛来、 落下	玉掛用 具	RC造5階建て建設工事現場において、被災者が角鋼管約40本の束(重量約100kg)を玉掛けし、移動式クレーンを用いて屋上へつり上げようとしたところ、高さ約20mに達したところで束から約10本が抜け落ち、下方にいた被災者の頭部へと落下した。
8	3月 12:00 ～12:30	製造業	50 ～99	作業員	40代	10年	火災	引火性 の物	出張先において被災者が、アタッチメントとしてクランプを装着したフォークリフトを使用し、ドラム缶内の廃油等が混ざった残渣を鉄製のパレットに入れていたとき、何らかの原因で廃油が引火し爆発炎上した。このとき、被災者に引火し、死亡したものの。
9	3月 6:30 ～7:00	製造業	1～9	運転者	60代	10年	はさま れ・巻 き込ま れ	トラック	本社駐車場に縦列駐車していたダンプトラック2台の出発前車両点検中、同僚が前方のダンプトラックのエンジンを掛けたところ、急に後進したために後方のダンプトラック前面部にいた被災者が挟まれた。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
10	3月 16:30 ～17:00	製造業	300以上	作業員	20代	2年	はさま れ・巻 き込ま れ	産業用 ロボット	製造ラインで、作業中であつた被災者が、プラスチック製パレットを積み重ねた上面と金属製ロボットアームの間に頭部を挟まれているのを別の労働者が見つけ、病院に運ばれたが、間もなく死亡した。
11	2月 20:00 ～20:30	建設業	1～9	作業員	30代	17年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	3車線の真中車線を走行中、左車線の車にあてられ右車線に寄る。右車線の車に追突され横転して反対側車線に飛び出す。その時対向車線の車に衝突された。
12	4月 11:00 ～11:30	建設業	10 ～29	作業員	60代	7年	転倒	フォーク リフト	フォークリフトでスロープ(こう配33%)を前進走行で上っていた。スロープ頂上付近でフォークリフトのエンジンが突然停止してフォークリフトが後退を始めたため、被災者はとっさに飛び降りたが、スロープの縁石に激突したフォークリフトが横転し、被災者が下敷きとなったもの。
13	3月 16:30 ～17:00	建設業	50 ～99	作業員	60代	40年	はさま れ・巻 き込ま れ	掘削用 機械	高速道路に接続するインターチェンジ建設工事現場において、作業員がドラグショベルに轢かれ重体となり、4月17日に死亡が確認された。
14	4月 10:30 ～11:00	製造業	300以上	作業員	30代	11年	激突さ れ	コンベア	ローラコンベヤが停止するセンサーに異常が発生した。被災者は、ローラコンベヤの電源を切らずに立入り禁止区域内に立入り、ローラコンベヤのセンサーの調整作業をしていたところ、センサーが回復しローラコンベヤが動き出したため、背後から搬送されてきた製品に激突された。
15	3月 11:00 ～11:30	清掃・と畜業	100 ～299	作業員	70代	3年	墜落・ 転落	立木等	枝の剪定作業のため木に登っていた被災者が地上で倒れているのを墓参りに来た者が発見したもの。
16	5月 12:30 ～13:00	製造業	50 ～99	作業員	10代	1年	飛来・ 落下	金属材料	コイル(ロール状の鉄板)を切断加工するスリッターにおいて、被災者は、コイルを供給する装置であるアンコイラーへ重量11.92tのコイルをセットする際、コイルカー(アンコイラーへコイルをセットする装置)から転落した当該コイルに激突された。
17	5月 13:00 ～13:30	製造業	100 ～299	作業員	70代	3年	墜落・ 転落	屋根、は り、も や、け た、合 掌	工場内において、被災者が電源盤の増設工事を行っていた際、電源線を建屋高さ約3.3mに這わそうとして、建屋の梁に登り作業を行っていたところ、バランスを崩し約3.3m下に墜落したもの。
18	6月 8:30 ～9:00	建設業	1～9	土工	60代	35年	倒壊・ 崩壊	建築物、 構築物	歩道設置工事現場において、地山の掘削後における大型ブロック積擁壁工の現場打ちコンクリート部の施工に際し、積み上げた大型ブロックの裏側(山側)へ被災者が立ち入った際に、当該ブロックが山側に倒壊したため被災者が地山とブロックの間に挟まれ圧迫された。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経 験	事 故 の 型	起 因 物	災害状況
19	6月 16:30 ～17:00	教育・研究業	10 ～29	技能者	50代	30年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	社用車にて帰社途中、高速道路から一般道への交差点で赤信号停車したところ、後部より追突されたため前方のトラックに追突した。
20	7月 16:00 ～16:30	建設業	1～9	作業員	60代	5年	墜落・ 転落	屋根、は り、も や、け た、合 掌	雨水調整池の水槽内で、電気設備取付けのための足場の組立て作業を行っていた被災者が、中間梁(高さ6.4m)から墜落したものの。
21	7月 9:30 ～10:00	製造業	300以 上	作業員	40代	8年	有害物 等との 接触	有害物	アンモニア水タンクの液面計管台付き弁の閉止作業を行うため、1名が液面計本体を手で支え、1名がレンチで弁のレバーハンドルを回した直後、弁本体が破断、脱落し、アンモニア水(濃度25%)が噴き出し、2名に被液、1名は防液堤外に脱出したが、1名は防液堤内で意識を失い倒れ、後日死亡した。
22	4月 14:00 ～14:30	小売業	10 ～29	営業	50代	4年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	海外出張から帰国のため、取引先の車に同乗し空港に向かう途中、同乗していた乗用車左前部が、停車中の大型作業車右後部に追突し、大型作業車の突起物が乗用車後部座席左側に乗車していた被災者頭部にあたり死亡したものの。
23	8月 14:30 ～15:00	製造業	100 ～299	作業員	10代	4月	高温・ 低温の 物との 接触	金属材 料	めっき槽付近の床のスラップ等の清掃作業中、床に倒れている状態で発見されたもの。
24	8月 7:00 ～7:30	建設業	1～9	作業員	20代	8年	交通事 故(道 路)	トラック	建設業店社から当日の工事現場に向けて、トラックにて移動中に交通事故が発生したものの。台風接近中の中で、道路冠水部分にタイヤを取られ運転操作を誤り中央分離帯を乗り越え、対向車線の乗用車と衝突したものの。
25	8月 11:00 ～11:30	清掃・と畜業	10 ～29	収集員	40代	4月	高温・ 低温の 物との 接触	高温・低 温環境	家庭ゴミの収集中において、ゴミ収集員である被災者が突然倒れ、熱中症により死亡したものの。
26	9月 18:00 ～18:30	建設業	10 ～29	作業員	50代	11年	感電	送配電 線等	誘導灯の移設作業を一人で進めていた被災者が、配電中継ボックスの近くで死亡しているところを発見されたもの。
27	4月 16:00 ～16:30	建設業	1～9	作業員	60代	43年	分類不 能	分類不 能	被災者は、雨樋の取り付けのため足場上で単独作業をしていた。足場の上から物が落ちてきた音を聞いたとの連絡を受けて、現場代理人が足場を確認したところ、足場で倒れている被災者を見つけた。病院に搬送されたが、後日死亡が確認された。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経 験	事 故 の 型	起因物	災害状況
28	9月 14:00 ～14:30	貨物取扱業	10 ～29	管理者	50代	36年	はさま れ、巻 き込ま れ	フォーク リフト	荷役作業に伴うトレーラー等の車両の誘導業務を行っていた被災者が、待機中の移動式クレーンに構内へ進入するよう伝えに行った後、荷降ろしのために向きを変えようと旋回していたフォークリフトの後部と接触し、倒れたところを当該リフトの後輪でひかれた。
29	9月 13:00 ～13:30	建設業	1～9	作業員	40代	17年	激突さ れ	その他 の建設 機械等	コンクリートポンプ車を用いて、2階建て建物の屋上部分にコンクリート打設していたところ、コンクリートポンプ車のブームの油圧装置が破損し、油圧装置のオイルが抜けてブームが落下した。この時、屋上でホースの先端を保持していた被災者が落下したブームに激突された。
30	10月 17:30 ～18:00	警備業	30 ～49	警備員	60代	17年	交通事 故(道 路)	乗用車、 バス、バ イク	舗装道補修工事の終了後、道路にトラックを止め工事中の看板等を回収していたところ、交通整理を行っていた警備員が走行してきた乗用車にはねられたもの。
31	2月 8:00 ～8:30	運送業	30 ～49	運転者	40代	11年	その他	起因物 なし	高速道路を走行中、くも膜化出血を発症し走行不能になり壁に衝突し停車、後続車の通報により病院に緊急搬送されたが死亡した。
32	10月 15:00 ～15:30	警備業	50 ～99	誘導員	80代	17年	交通事 故(道 路)	トラック	ガス管の新設工事現場において、歩行者等の交通誘導員として現場に入っていた被災者が、現場作業を終えてバックしたダンプに激突されたもの。
33	10月 10:30 ～11:00	林業	10 ～29	作業員	70代	13年	激突さ れ	立木等	間伐作業を被災者含めた3名で行っていたところ、同僚が南側に倒そうとしたヒノキが西側に倒れたため、離れた位置でかかり木処理作業していた被災者に激突した。病院に搬送されたが死亡した。
34	11月 6:00 ～6:30	運送業	50 ～99	運転者	40代	13年	はさま れ、巻 き込ま れ	トラック	降ろしヤードにおいて、キャリアカーをダンプさせ下段より順に車両を降ろした。被災者は2段積み上部奥の最後の1台である軽トラックを降ろし中、軽トラックが突然動き出しその下敷きになったもの。
35	11月 11:30 ～12:00	建設業	30 ～49	作業員	40代	25年	はさま れ、巻 き込ま れ	人力ク レーン等	ずい道内部において、二次覆工用の鋼管の運搬・据付に従事していた被災者が鋼管とセグメントの間に頭部をはさまれたもの。
36	9月 7:00 ～7:30	製造業	30 ～49	作業員	30代	2年	有害物 等との 接触	有害物	原料混合タンク内の底部にジクロロメタン中毒により倒れている被災者が発見されたもの。

	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
37	11月 17:00 ～17:30	林業	1～9	作業員	60代	7年	激突され	立木等	被災者は、5人で間伐作業に従事し、約50m間隔で区分して各人が担当場所で一人作業を実施した。集合時刻になっても被災者が集合場所に来ないため、被災者の担当場所へ探しに行ったところ、倒れている被災者を発見した。
38	7月 14:30 ～15:00	建設業	10 ～29	運転者	70代	1年	転倒	通路	コンクリート製の搬出を終えて現場に戻った被災者が、現場内を歩いていたところ、ヤード内に置いてあった鉄網付近で転倒したものの。
39	11月 10:30 ～11:00	製造業	50 ～99	営業	40代	19年	交通事故(道路)	トラック	大型トラックに追突されたもの。
40	1月 14:00 ～14:30	警備業	50 ～99	警備員	40代	11年	その他	起因物なし	警備業務に従事していたところ、胸痛を訴え胸を押さえながら苦しんだため、病院に救急搬送したが、急性心筋梗塞により死亡した。
41	12月 10:00 ～10:30	貨物取扱業	30 ～49	作業員	50代	5年	飛来、落下	人カクレン等	重量2.5tの旋盤をトラックから降ろし、指定場所へ設置する作業中、旋盤の下に設置した台木を鉄製ブロックに入れ替えるため、当該旋盤をジャッキで上げたところ旋盤が落下し、作業員が下敷きとなった。
42	12月 15:30 ～16:00	清掃・と畜業	50 ～99	清掃員	40代	5年	有害物等との接触	有害物	被災者は、下水管の詰まりの解消作業前に、作業する箇所の写真撮影のため、保護具を使用せずにマンホール内に進入した。その後、マンホール内に座り込んで倒れているのが発見された。マンホール内には硫化水素が充満しており、中毒症状を発症したものの。
43	12月 9:00 ～9:30	建設業	1～9	技術者	40代	23年	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	現場確認のため高速道路走行中、道路側壁に乗り上げ、車両が横転し、車外放出され死亡したものの。
44	12月 6:00 ～6:30	運送業	10 ～29	運転者	50代	1月	交通事故(道路)	トラック	高速道路において、被災者の運転していた大型トラックが、バス停付近に停車していた大型トラックに追突したものの。